

☆世界政府の樹立を
☆ツケを子どもに回すな 1部 140円
☆生態系の尊重を 半年 2400円
毎月5・15・25日発行 1年 4800円

市民運動新聞

発行：市民運動新聞編集委員会
電話：042-383-6611 FAX：042-383-3031
〒184-0011東京都小金井市東町4-38-26
トーンアップB1F http://shimin-undo-np.jp/

雪予報の朝8時半、長く
白い生脚で闊歩する女性
編集委員 佐野 浩

2月14日、東京は雪の予報で朝から寒い。その寒空の朝8時半頃、東小金井駅前の広場に、黒いショートパンツに生脚、黒い短靴の20代の女性が現れた。長く白い脚で闊歩し、悠然と駅へ入って行く。横眼でハッと見る人、無視する人、見返す人と様々。僕はその時下半身に芯まで凍る寒さ、を思い出した。

その時僕は17歳、高校3年の冬、文化祭で、英語部の演し物「ベニス商人」のアントニオ役をやらされ、寒い講堂の舞台の上で、産まれて初めて女性のミニスカートををはき、生脚で(当時の英国市民の衣裳の真似)役に臨んだが、5分もたたないうちに体は寒さでガチガチになり、口もこわばり英語の発音もままならず、ミニスカートに生脚という恰好が、いかに体の芯まで凍らせる寒さかを初めて知った。その時以来、生脚の人を見ると「寒くないか」と心配になる。

17歳でアントニオ役を演ってから10年程経った27歳の頃、美術を学んでいる女友達がこんなことを言ったのも思い出す。「もちろん、寒い朝生脚で出かけるのはキツイわ。でも自分自身に『エイッ』と喝を入れて、そうするの。だって異性にハッと見つめられるのは魅力だし、それ以上に同性から嫉妬の眼で見られると、『ヤッター』という勝利の快感が湧くの」と。

彼女の感性が女性一般に隠された感性であるとする、異性に見つめられることの快感と同性に対する勝利感覚は、女性の遺伝子に組み込まれているということか。その快感を得られぬ女性より、得られる女性が生き残ったということか。ならばその時期は?と想像は広がる。たかが「生脚」されど「生脚」である。

「ポストコロナ」実践
過去最大規模の予算を編成

小金井市議会の第1回定例会が17日開会した。2022年度一般会計予算案は過去最大規模となる466億8800万円。対前年度比13億3800万円、3%の増となった。西岡真一郎市長は、同日の本会議で施政方針を表明。その要旨をまとめた。

22年度一般会計予算は、新型コロナの危機からの回復のため、「ポストコロナ」の新しい生活様式の実践とともに持続的な成長基盤の構築に向けた予算編成とした。市は21年度に普通交付税交付団体となり、ワクチン接種や市民支援など新型コロナ対応が最優先。厳しい財政状況になるのは明らか。心配された市税収入はコロナ禍以前と比較し大きな落ち込みはないが注視が必要。

以下、第5次基本構想に掲げる6つの柱に沿って概要を述べる。環境と都市基盤分野では「自然と都市が調和した優しいまち」を目指す。地域拠点の形成に力を注ぎ「歩いて暮らせるまちづくり」実現、東小金井

駅北口土地区画整理事業の推進、武蔵小金井駅北口まちづくり検討支援などを行う。脱炭素社会の流れを加速すべく電気自動車等次世代自動車普及促進に向け補助金交付。地域と経済分野では、「安心して過ごせる暮らしやすいまち」を目指す。商工会や商店会連合会と連携した商業振興策、公園や農地など身近なオープンスペースの活用などで多様なまちの賑わいを創出。農業振興の分野では、担い手不足などの課題にJAむさしはじめ関係機関と連携し対応。今年3月には「わくわく都民農園小金井」も開園。災害対策は実効性をさらに向上させる。子どもと教育分野では、「心豊かにのび



第1回定例会にのぞむ西岡市長

のびと子どもが育つまち」を目指す。子どもオンブズパーソンを設置。保育所は今年4月に4園が新規開園、今後の開設は慎重に判断。学童保育所は環境整備推進。教員の働き方改革、小金井GIGAスクール構想に基づく取組、いじめの早期発見・早期対応、「ハチドリプロジェクト」などに取組む。

文化と生涯学習分野では「一人ひとりが自分らしく生きることができるまち」を目指す。人生100年時代を楽しむ生涯学習の環境づくりや芸術文化振興計画促進、性の多様性の理解促進、スポーツ環境の整備などを行う。

福祉と健康分野は、「誰もがいきいきと暮らすことのできるまち」を目指す。「障害のある人もない人も共に学び共に生きる社会を目指す小金井市条例」の引き続きの周知と障がい者への理解促進、産後ケア事業拡大などを行う。

行財政改革の分野では、「開かれた市政で誰もが信頼し合えるまち」を目指す。自治体DX・公民連携アウトソーシング・公共施設マネジメントの推進を図る「行財政改革2025」を今年7月を目処に策定する。

人口増が続く小金井市は一般会計予算も増加傾向にある。22年度は子育て支援や高齢者福祉などの民生費だけで予算の53%を占める。一方で最大の事業である新庁舎の建設費は前年度の約1.8億円からほぼゼロとなり、建設基金の積み増しもほぼない。施政方針の中で市立保育園3園を廃園とする方針への言及もない。電気自動車などへの補助金320万円、庁舎移転後の跡地活用関連費約1200万円など目新しい事業もあるが、総じて状況に流された大きな目玉のない予算編成となったといえよう。

行財政改革
緊急寄稿④



小金井市が8月に開始する「(仮称)行財政改革2025」には四半世紀の間続いた「アクションプラン」がなく、市職員数、経常収支比率などの数値目標がない。本紙は多角的視点で緊急寄稿を掲載。今回、賛成派と思われる市議に再度寄稿を依頼したが返答がなく否定派市議の意を掲載した。

総論だけでは行財政改革は進まない 小金井市議 渡辺大三 (情報公開がねい)

「神は細部に宿る」という言葉があるが、行財政改革においても同じ。「行革、行革」と総論的、スローガンのように叫んでいても、行革は進まない。各論(具体的に何をやるか)をしっかりと構築し、数値目標や時期的目標をしっかりと持って事に当たる必要がある。

しかし、それに明らかに逆行する事態が小金井市政で生じている。1月17日、西岡市長が、従来の方法を大きく変更し、今後策定する「行財政改革2025」では、①アクションプラン(各課ごとの個別の行動計画)は策定しない、②財政指標や職員数の数値目標も定めない(※)との方針を打ち出した。「何をやるか」「どこまでやるか」、手

法も目標も明らかでないのだから、市民も議会も、計画期間終了後に行財政改革の達成度を検証しようもない。市長や行政にとっては、中間テストや期末テストがないようなもので、それはそれは楽なことだろうが…。楽してダイエットは成功しない。

3月1日の本会議(一般質問)で、この問題を取り上げ、アクションプランの策定や数値目標の設定を強く求める予定。YouTube中継もあり、ぜひご注目願いたい。※編集部注：現行の市行財政改革プランの「90%を切る経常収支比率」、「類似団体最少の職員数」は共に未達成。「人件費比率26市平均以下」は10.9%と26市平均11.2%を下回った。しかし人件費を物件費に替えたものも多く真に達成したかは疑問。

よもやま話☆小金井市は自治体共通住民情報システムに参加する(二面参照)。住民登録などの帳票レイアウトが統一される。それを聞いたある保育園経営者は、「保育事業関連の手続きも全自治体で統一してほしい。大変なんだよ」と嘆いていた。

保育士募集!
月給22万5880円+経験給
(※土曜出勤手当・皆勤手当・会議手当込)
要保育士資格(実務経験不問)7:15~20:15の内、実働8h 週休2日制
★昇給あり!★借上宅制度あり!★賞与年3回!(約4.5か月、2年目以降)★社会保険完備!
詳しくは右記まで 株式会社コスモ TEL042-383-3024
お問い合わせください 人事課 採用担当 小金井市東町4-38-26 トーンアップB1F

東進塾 小・中・高生
個人指導で弱点補強を!!
春期講習生募集!
前期5日間:3月26日(土)・28日(月)~31日(木)
後期5日間:4月1日(金)・2日(土)・4日(月)~6日(水)
講習料金例:1対1コース(完全個人指導)
小中高生・1科目
5日間15,500円 全10日間29,500円
小人数クラスあり
2022年4月 新小1・2年生も募集
外国人講師のネイティブ英会話開講中
東小金井駅南口すぐ(コスモ教育センター)
TEL(代)042-383-6464
Eメール easternjk@cosmo-kyoiku-center.jp